

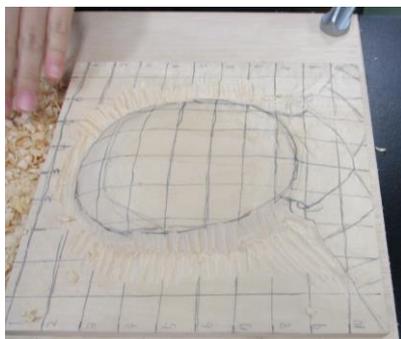


記録的な少雪、早くスキーの授業ができるといいですね

今年は、全国的に記録的な少雪でセイモアスキー場は今日現在まだ営業していません。今週も残念ながら、計画していたスキー教室は中止が決定しました。一里野スキー場は18日にオープンするという記事が新聞に載っていましたが、セイモアについてはまだ予定が立っていないようです。少しまとまった雪が降って来週末のスキー教室は開催できると良いですね。

6年生が卒業に向けて、図工の卒業制作を作り始めました。

地域の彫刻家で日展作家の金田一司先生にご指導していただいています。



3学期に入り、6年生はいよいよ6年間の学習のまとめをする時期になりました。図工では自分の顔をモチーフにした木彫をすることにしました。今年は、地域在住の彫刻家の金田先生にご指導をいただき、材料となる木の選定、彫刻刀の持ち方や彫りかた、写真をもとにして板に線をひいてどこをどのように彫っていくか当たりをつける方法など、色々教えていただきながら取り組み始めています。6年成長してきた自分の姿を思い出とともに少しずつ丁寧に彫って行ってほしいです。できあがりを楽しみですね。

今日は2020年になって初めての河内っ子集会でした。聞く人のめあてに、「返事をする」を入れてくれました。とても大切ですね！

今日の、河内っ子集会、冒頭にいつも確認する集会のめあてに「聞く人は、話したことに返事をしましょう」という言葉が入っていました。返事をする。つまり反応することは人と人とのコミュニケーション能力を培っていく中で基本中の基本です。河内っ子はやや弱いところだなと思っています。6年生の田村さんの全校への問いかけ、集会をはじめとして学校生活、家庭生活、地域での生活に心がけていってほしいと思います。

委員会の報告の後、4年生の学年発表がありました。社会で河内駐在所に見学・インタビューしたことをまとめて報告しました。聞いたことだけでなく、インタビューの答えに対して自分の思ったこと考えたことを付け加えて発表できていました。その積み重ねが「思考力」の育成につながっていきますね。



校長コラム

今日の集会で、「音」についてお話をしました。我々の身の回りにはたくさんの「音」があふれています。そしてそれはあまりにあたりまえになっていて意識することはありません。でもちょっと耳を澄ませてみると、いろんな音が聞こえてきます。風にゆれる木の音、ストーブの火が燃える音、軒先から落ちるしずくの音、友達の息づかいの音、料理からあたたかくのぼる湯気の音。美しい音は耳を、心を澄まさないで聞こえません。美しい音に囲まれていると自ずと美しい心が育ちます。逆に汚い音は聞きたくなくても聞こえてきます。汚い音にばかり接しているとすさんだ残念な心になります。たくさんの美しい音を感じられる学校に、社会にしていきたいですね。